

一般国道 6 号 小美玉道路（仮称）

環境影響評価方法書

令和 6 年 4 月

茨城県

目 次

| | |
|---|---------|
| 第1章 都市計画対象道路事業の名称 | 1. 1-1 |
| 第2章 都市計画決定権者の名称 | 2. 1-1 |
| 第3章 都市計画対象道路事業の目的及び内容（事業特性） | 3. 1-1 |
| 3.1 都市計画対象道路事業の目的 | 3. 1-1 |
| 3.2 都市計画対象道路事業の内容 | 3. 2-1 |
| 3.2.1 都市計画対象道路事業の種類 | 3. 2-1 |
| 3.2.2 都市計画対象道路事業実施区域の位置 | 3. 2-1 |
| 3.2.3 都市計画対象道路事業の規模 | 3. 2-4 |
| 3.2.4 都市計画対象道路事業に係る道路の車線の数 | 3. 2-4 |
| 3.2.5 都市計画対象道路事業に係る道路の設計速度 | 3. 2-4 |
| 3.2.6 その他の都市計画対象道路事業の内容 | 3. 2-4 |
| 3.3 その他の都市計画対象道路事業に関する事項 | 3. 3-1 |
| 3.3.1 都市計画対象道路事業の経緯 | 3. 3-1 |
| 3.3.2 位置等に関する複数案の設定についての考え方 | 3. 3-15 |
| 3.3.3 複数案のルート選定の考え方 | 3. 3-15 |
| 3.3.4 比較評価結果 | 3. 3-17 |
| 3.3.5 計画段階環境配慮書以降環境影響評価方法書までの経緯 | 3. 3-20 |
| 第4章 都市計画対象道路事業実施区域及びその周囲の概況（地域特性） | 4. 1-1 |
| 4.1 自然的状況 | 4. 1-2 |
| 4.1.1 大気環境の状況 | 4. 1-8 |
| 4.1.2 水環境の状況 | 4. 1-20 |
| 4.1.3 土壌及び地盤の状況 | 4. 1-26 |
| 4.1.4 地形及び地質の状況 | 4. 1-29 |
| 4.1.5 動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況 | 4. 1-32 |
| 4.1.6 景観及び人と自然との触れ合いの活動の場の状況 | 4. 1-68 |
| 4.1.7 一般環境中の放射性物質の状況 | 4. 1-75 |
| 4.2 社会的状況 | 4. 2-1 |
| 4.2.1 地域における計画・戦略・目標等 | 4. 2-10 |
| 4.2.2 人口及び産業の状況 | 4. 2-11 |
| 4.2.3 土地利用の状況 | 4. 2-14 |
| 4.2.4 河川、湖沼及び海域の利用並びに地下水の利用の状況 | 4. 2-17 |
| 4.2.5 交通の状況 | 4. 2-20 |
| 4.2.6 学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設の配置 の状況及び住宅の配置の概況 | 4. 2-24 |
| 4.2.7 下水道の整備の状況 | 4. 2-34 |

| | |
|--|---------|
| 4.2.8 環境の保全を目的とした法令等により指定された地域その他の対象及び 当該対象に係る規制の内容その他の状況 | 4.2-35 |
| 4.2.9 その他の事項 | 4.2-100 |
| | |
| 第5章 計画段階環境配慮事項ごとに調査、予測及び評価の結果をとりまとめたもの | 5.1-1 |
| 5.1 計画段階環境配慮事項の選定 | 5.1-1 |
| 5.2 計画段階配慮事項に関する調査、予測及び評価の手法 | 5.2-1 |
| 5.3 計画段階配慮事項に関する調査、予測及び評価の結果 | 5.3-1 |
| | |
| 第6章 計画段階環境配慮書についての国土交通大臣意見と都市計画決定権者の見解 | 6.1-1 |
| | |
| 第7章 計画段階環境配慮書の案についての意見と事業予定者の見解 | 7.1-1 |
| 7.1 一般の環境の保全の見地からの意見と事業予定者の見解 | 7.1-1 |
| 7.2 地方公共団体の長からの意見と事業予定者の見解 | 7.2-1 |
| | |
| 第8章 都市計画対象道路事業に係る環境影響評価の項目並びに調査、予測及び 評価の手法 | 8.1-1 |
| 8.1 専門家等による技術的助言 | 8.1-1 |
| 8.2 環境影響評価の項目 | 8.2-1 |
| 8.3 調査、予測及び評価の手法 | 8.3-1 |

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 5JHf 284 ・本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。 |
|---|